

講演会

忘れられかけている福島の実相を見つめ、
私たちが住む地域で何をすべきなのか、
今一度考えてみませんか？

5月6日 [金]
19:00 ~ 21:00

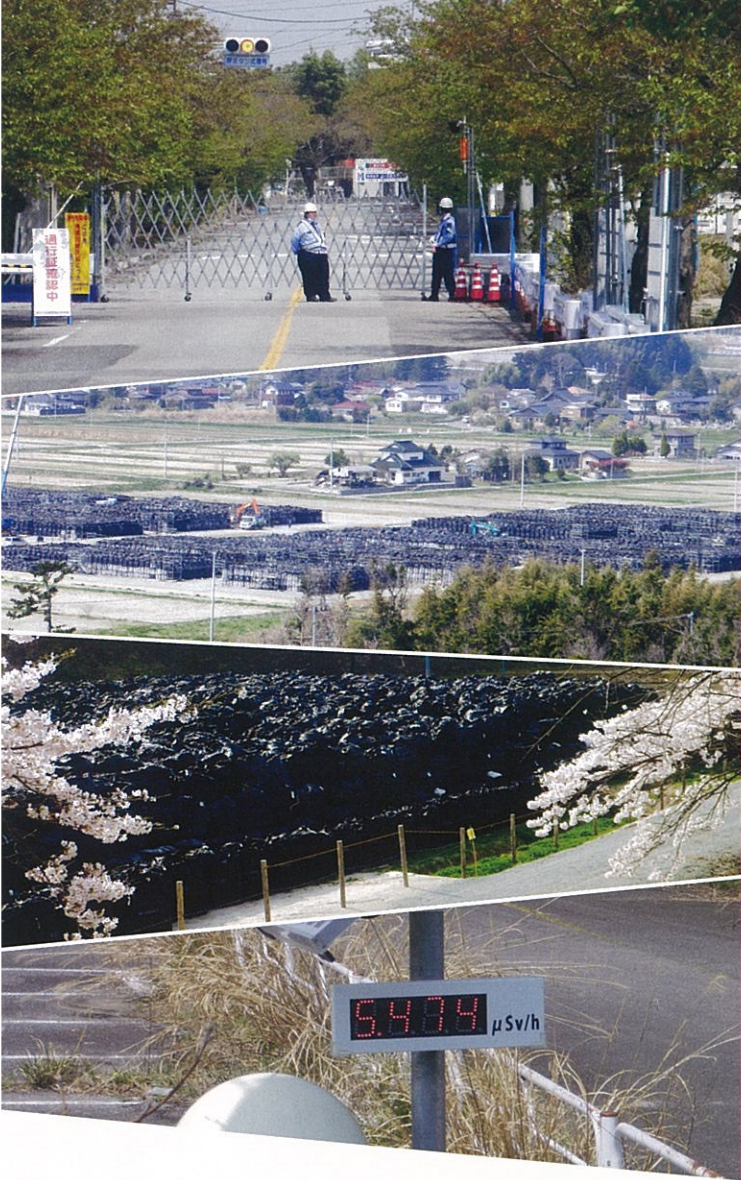
福島原発事故の実相

講演 佐藤和良

三多摩連続講演会@小金井

小金井宮地楽器ホール (小金井市民交流センター) 小ホール
JR武蔵小金井駅南口すぐ 参加費 800円

福島原発過酷事故、東日本大震災から、6年目に入った。全国各地に避難を続けている福島の人々は約9万8千人。福島第一原発事故はまだまだ収束せず汚染水が漏れ続けている。国と東京電力は原発事故の責任を取らず、各地では原発の再稼働が続く。東京オリンピック開催に向けた復興支援と、放射能汚染に目を背けた帰還政策が進められる中、私たちは主権を取り戻し、法治国家としてあるべき姿を追求すべきである。



講演者の紹介

佐藤和良氏

前いわき市議 / 「福島原発刑事訴訟支援団」 団長



「福島原発告訴団」副団長、「原発事故子ども・被災者支援法」推進自治体議員連盟共同代表、「原発事故被害者の救済を求める全国運動」共同代表、福島原発震災情報連絡センター共同代表ほか

- 1953年 榎葉町(福島第二原発立地町)生まれ
- 1988年 「脱原発福島ネットワーク」に参加。
- 2011年 「脱原発福島ネットワーク」として「多田謡子反権力人権賞」を受賞。
- 2013年 脱原発福島ネットワーク編「アサツユ --- 脱原発福島ネットワーク 25年の歩み」(七つ森書館)を刊行。
- 2013年 秘密保護法案に関する福島公聴会公述人
- 2004年~2015年 いわき市議会議員

ブログ <http://skazuyoshi.exblog.jp/>

主催: 「福島原発事故の実相~佐藤和良講演会」 実行委員会
賛同・協力: 市民自治をめざす三多摩議員ネット、小金井市放射能測定器運営連絡協議会、子どもと未来を守る小金井会議、市民自治こがねい、小金井・生活者ネットワーク、さよなら原発! 小金井パレード、トランジションタウン小金井、げんぱつチョキチョキプロジェクト、福島原発震災情報連絡センター

問合せ: 090-2460-9303 (片山)

三多摩地域連続講演会 各所の予定

三多摩地域では、5月に関連の講演会や茶話会などが予定されています。
みなさん、ぜひ足を運んでみませんか。

5月7日(土) 13:30~15:00

八王子アマダステーション 茶話会 (JR八王子駅徒歩4分)

主催: ハカルワカル広場 (八王子市民放射能測定室)

テーマ: 「福島原発事故の実相について」

5月8日(日) 13:00~15:00

福生市さくら会館 (JR牛浜駅(青梅線)徒歩5分)

主催: 原発刑事訴訟を支援する西多摩の会

タイトル: 福島原発刑事訴訟を支援する西多摩の集い

5月7日(土) 19:00~21:00

立川市女性総合センター・アイム (JR立川駅北口徒歩10分)

テーマ: 原発事故子ども・被災者支援法など

★「原発事故被害者の救済を求める全国運動」100万人署名★ 第三期請願署名にご協力を!

1. 原発事故避難者の無償住宅支援の継続を求めます。
2. 住民の意向を無視した、早期の避難指示区域の解除と賠償の打ち切り方針の撤回を求めます。
最低限、国際的な勧告に基づく公衆の被ばく限度である年1ミリシーベルトを満たすまで賠償や支援を継続すべきです。
3. 福島県内外における健診の充実・拡大と医療費の減免を求めます。このため「原発事故子ども・被災者支援法」第13条第2項第3項の具体化のための立法措置を求めます。



署名締切は2016年8月9日

署名用紙や詳細は「原発事故被害者の救済を求める全国運動」HP (<http://act48.jp/>) へ。

★「福島原発刑事訴訟支援団」サポーター募集のお知らせ★

東京電力や国の責任を追求していた福島原発告訴団の告訴が強制起訴されました。
いよいよ裁判が始まります。ぜひご支援をお願いします!

